

# 平成 24 年 12 月定例会の審議結果

## 条例の制定…………… 原案可決

- 渋川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例
- 渋川市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例
- 渋川市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例
- 渋川市道路構造条例
- 渋川市道路標識条例
- 渋川市水道事業布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例

## 条例の改正…………… 原案可決

- 渋川市議会議員定数条例の一部を改正する条例
- 渋川市公民館条例及び渋川市ふれあいセンター条例の一部を改正する条例
- 渋川市体育施設条例の一部を改正する等の条例
- 渋川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市公共下水道条例の一部を改正する条例

## 条例の廃止…………… 原案可決

- 渋川市公民館婚礼衣装及び喪服基金条例を廃止する条例

## 平成 24 年度補正予算…………… 原案可決

- 平成 24 年度渋川市一般会計補正予算（第 4 号）
- 平成 24 年度渋川市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）
- 平成 24 年度渋川市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）

- 平成 24 年度渋川市特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 平成 24 年度渋川市小野上温泉事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 平成 24 年度渋川市交流促進センター事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 平成 24 年度渋川市下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）
- 平成 24 年度渋川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 2 号）
- 平成 24 年度渋川市簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 平成 24 年度渋川市水道事業会計補正予算（第 1 号）

## 人 事…………… 同 意

- 人権擁護委員候補者の推薦について

## その他…………… 原案可決

- 市道の廃止について
- 市道の認定について
- 字区域の変更について
- 公の施設の指定管理者の指定について（2 議案）

## 専決処分の報告と承認…………… 承 認

- 平成 24 年度渋川市一般会計補正予算（第 3 号）

## 専決処分の報告…………… 報 告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて

発行◆渋川市議会  
編集◆議会報編集委員会

## 議会往来

10月

▽22日～24日 議会運営委員会が徳島県小松島市と京都府亀岡市に行政視察

▽30日 福井県大野市議会が視察来庁

▽31日 茨城県常陸大宮市議会が視察来庁

11月

▽6日 千葉県勝浦市議会が視察来庁

▽6日～8日 総務企画常任委員会が鹿児島県鹿屋市と宮崎県延岡市に行政視察

▽14日～15日 議会報編集委員会が静岡県島田市に行政視察

▽20日 岩手県北上市議会が視察来庁

議会報編集委員会	
委員長	角田 喜和
副委員長	篠田 徳壽
委員	猪熊 篤史
〃	伊花 明美
〃	今井 五郎
〃	伊藤 俊彦
〃	石倉 一夫
〃	中澤 広行

## 編集後記

▼議員定数を削減した。現行26人から22人になる。今回の選挙から適用する。現在の社会情勢にかんがみ、議会改革及び市の行財政改革の推進に資するため。年間2500万円、一年間2500万円、一年4年で1億円の削減になる。▼議会インタ―ネット中継も検討している。早ければ6月定例議会から配信される予定だ。市民の皆様にも市政の内容をご理解いただきたい。

▼改革は前進の第一歩である。我々も自らその歩みを進め、市の発展に全力で尽くしたい。▼緊縮財政のこれからの時代。市の施設の合理化や廃止の検討が望まれる。またなしの改革は、スピードと決断である。市の英断を強く求める。

（編集委員 中澤広行）